

札幌トレセン大会報告書

2016. 8. 22

札幌4種技術委員会

<p>1、大会名・日程 トレセン交流大会U11 2016年8月8～9日 SSAP人工芝他</p>
<p>2、参加選手（ ）内は所属チーム 柴田 陸空（藻南）房川 飛友（サッポロボーイズ）木戸 颯十（CASCAVEL）太内田 拓翔（L-WAVE） 藤井 蓮（JSN）小野 優貴（ベアフット）石高 颯人、栗塚 陽都（LIV）戸嶋 咲登、長倉 鉄次郎 （SSS）白井 卓翔、菅澤 海玗、林 修平、飯野 珠央（アンフィニ）安西 直（拓北）北村 友進 （DENOVA） 計16名</p>
<p>3、引率者名 表 関徳（DENOVA）、嶋田 雄二（SSS）</p>
<p>4、大会結果 8月8日（月） 小樽2-2、中央地区4-2、旭川0-2、北空知13-0 8月9日（火） 苫小牧3-0、千歳1-0、東地区0-1、旭川2-2</p>
<p>5、成果と課題</p> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none">・チーム全体としてボールを大事にする意識が高く、ピッチを幅広く使いながら攻撃を行っていた。・全体のバランスを考えながら守備の立ち位置をとって、チャレンジ&カバーを行えた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none">・ボールを奪う、相手を突破するといった個人で局面を開ける選手が少なく、守備では対応が後手にまわり、攻撃ではチャンスを生み出せなかった。・1試合1試合にかける気持ちの面において、モチベーションが低く淡々と試合をこなしているだけの選手が見受けられた。